

総合的な学習の時間

牛一ネオタイムでの図書館活用

新宿区立牛込第一中学校 編



○ 「牛一ネオタイム」とは？

本校の総合的な学習の時間の中核をなす学習活動で、個人課題を年間通して追究するものである。

この学習の特色は、生徒の興味・関心に基づく自由な発想を尊重したテーマ設定、生徒の主体性、創造性を生かした探究活動・発表活動にある。また、3学年が一緒に活動する「全校総合」でもある。

○ 「牛一ネオタイム」での学校図書館の利用

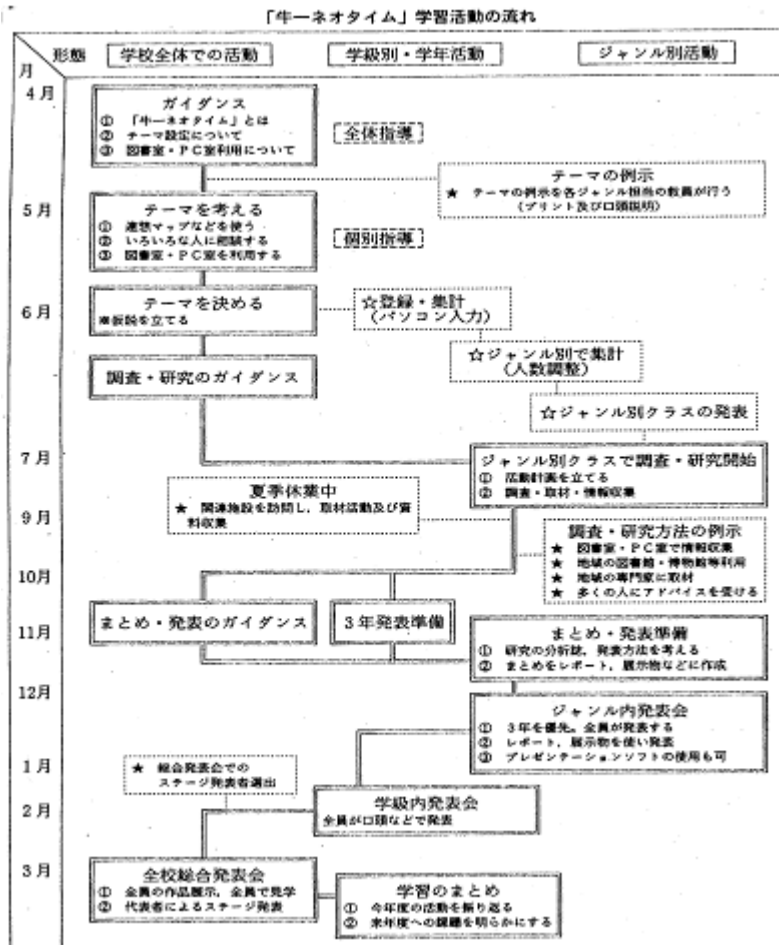
それぞれの生徒がテーマを設定するとき、またテーマに従い研究・調査を進める過程において、学校図書館の書籍を活用しながら進めていく。

☆「ガイダンス」

全校生徒が体育館に集まり、「牛一ネオタイム」への取り組み方とテーマ設定について説明。その中で学校図書館の活用についても説明する。

また学校図書館で必要な書籍が見つからない時には、地域の図書館の利用についても説明する。

本年度は、新宿区中町図書館の学芸員の方をお招きし、「図書館の活用と調べ学習の進め方」についての学習会を実施した。



☆ 「図書館ボランティア」

生徒達の調査・研究を補助するため保護者・地域の方から「図書館ボランティア」を募り、生徒の研究に必要な書籍についてのアドバイスをしてもらったり、生徒の相談に乗ってもらったりしている。

○ 「牛一ネオタイム」での学校図書館利用上の留意点

- ・ 生徒の研究に活用できる書籍を、幅広いジャンルの中から用意しておく必要がある。
- ・ ボランティアの方と事前に生徒の調査・研究の内容についての情報交換を行っておく必要がある。